

あさぎり中学生

「町の未来について」町長と語ろう

司会 あさぎり中学校 宮崎先生

町村合併し、あさぎり町として13年、あさぎり中学校も統合5年目を迎えました。生徒達と話をする中で、上、岡原、須恵、深田、そして免田と、生まれ育った地域やあさぎり町の未来について様々な思いをもっていることが分かりました。今回は話し合いのテーマを「笑顔いっぱい人いっぱい みんなでみつめる未来のあさぎり町」とし、ふるさとの未来について思いを伝え合えればと考えます。どうぞよろしくお願いたします。

町長 中体連で皆さんが頑張つて色々な種目で優勝してくれたことを嬉しく思います。今日はみなさんとの対談を楽しみにしておりました。緊張せずに進めましょうね。

司会 ありがとうございます。ではまず、あさぎり町の素敵だと思ふところを交えながら、自己紹介をお願いします。



玉村 生徒会長の玉村慶太です。将来の夢は、自動車関係の仕事に就くことです。僕はあさぎり町の、自然豊かで緑の綺麗なところが好きです。

西 副会長の西輝久です。サッカー部に入学しています。将来の夢は、あさぎり町内の保育園に勤めることです。あさぎり町の人には優しく、お年寄りも気軽に挨拶してくれるのが嬉しいです。

岡部 副会長の岡部壮志です。僕は小学校4年生から6年生までの3年間、ドイツに住んでいたため、将来は、外交関係の仕事に就きたいです。僕が思うあさぎり町の良いところは、水が綺麗なところと、近所の



玉村慶太さん

えてください。

落合 地域の人が親切です。知らない人でも、挨拶をしてくれます。「行つてらっしゃい」、「お帰り」と言ってもらえるとても嬉しい。このような交流できるところが自慢だと思います。

岡部 ポップー館やせきれい館などの交流施設に恵まれているだけでなく、公衆トイレなどの公共施設が多いところも自慢です。

鶴本 文化財が多く、その文化財を守るために町の人たち、役場の人たちが力を入れているところが素晴らしいと思います。

大熊 自然豊かで水が綺麗。水道水が美味しく、川の水が透き通ってきれいなのが自慢です。

司会 あさぎり町には、たくさん自慢できるものがあるんですね。では逆に、未来を想像した時に、ここは変わってほしいと思うところがありますか。

笹野 年代を問わず、人口が減少しているところ。農業や商業の働き手が少なくなり、活気がなくなるのではと思います。病院が少ないことも気になります。

大熊 老人ホームは多いけど、ベッド数が足りないと思います。将来は、高齢者が増えると思うので、

人が親切なところですよ。

梅山 書記をしています。梅山愛梨です。吹奏楽部に入っています。将来の夢は役場などで町に奉仕できる仕事に就くことです。また、あさぎり町の文化財が多い所や人と人が支えあっているところが好きです。

笹野 書記の笹野大介です。将来の夢は公務員です。あさぎり町役場で働きたいと考えています。あさぎり町は地域の人がとても優しく、豊かな自然と触れ合える機会が多く、空気もきれいなところが良いところだと思います。

鶴本 執行委員の鶴本唯花です。将来の夢は、会計士など事務系の仕事に就きたいと考えています。あさぎり町は文化財が多いので魅力を感じます。

大熊 執行委員の大熊玲央です。将来の夢はまだ決まっていませんが、人のために役に立つような仕事に就きたいと思っています。あさぎり町



岡部壮志さん

介護士の数やベッドの数を確保してほしいです。

鶴本 商業の衰えが心配。小学生の時に比べ、地元の店が閉店しています。代わりに、ドラッグストアやコンビニエンスストアは増え便利なのですが、子供たちと地域の人との交流が減り、アットホームな雰囲気が見られなくなりました。また、中学生や若い人のニーズにできる店が少ないように感じます。幅広いニーズに応えられるような、専門店や、大型ショッピングモールがあればいいと思います。

岡部 おかどめ公園や川への、ごみのポイ捨てが気になります。ごみ箱はおいてあるのですが溢れています。回収する人材が不足なのですか。

落合 イベントや、祭りが少ないように感じます。同じ月に行事が重なっているようなので、毎月何かイベントを行ってほしいと思います。

西 ポップー館はどのようなことで施設利用しているのか、施設利用の

の、米や水などの特産物を活かした焼酎造りをしているところが好きです。これからも、地元の自然や文化を守っていきたいと思います。

落合 執行委員の落合麗華です。将来の夢はイラストレーターです。あさぎり町の好きなところは、地域の人たちの仲がいいところです。

町長 皆さんから将来の夢を語って頂きました。今から探される方も様々な人たちの話を聞いて早く素敵な夢を見つけられるように、そしてはつきりとしたイメージで描ける様に取り組んでください。



鶴本唯花さん

司会 今度は、現在のあさぎり町の「自慢できるところ」「住んでよかったと思えるところ」について教頻度はどのくらいなのかなど、町民に知られていません。また中学生でも興味をもつて参加できるイベントや交流する機会を増やしポスター等で僕たちのイベントも知らせてほしいです。

玉村 ポップー館の前は高校生達の溜まり場。歩道でスケボーをしたままに危険を感じます。小学生や幼い子どもたちは怖いので。町民のマナー改善を含めた環境整備が必要だと思います。

梅山 後継者不足で農地が放置されている。須恵で農作業するお年寄りの後継者はなく、荒地が多いので開墾できる手立てが必要だと思います。

町長 皆さんからいろんな意見を頂戴しました。少子高齢化・病院・介護施設の問題は本当に大事なことです。みんながしっかりと大きな課題を見ていることにびっくりしました。とても嬉しいです。

司会 10年後、20年後は、あなた



あさぎり中学校 宮崎先生

たちが中心となって町を盛り上げていく役割を担うことになり。未来のあさぎり町をどんな町にしたいですか。

笹野・若い人たちが帰ってきたいと思える活気にあふれた町にしたいです。

大熊・他の町にはない珍しい活動や文化を生かし、高齢者を含めた町民全員が、元気に暮らせる町が理想です。

梅山・高齢者ばかりが農業をするのではなく、若い人が積極的に農業に携わりたいと思えるような町になつてほしい。町ぐるみで発展し続けるようにしたいです。

岡部・安心してくらせる環境整備が必要だと思います。誰もが安心してくらせる便利な町になつてほしいです。

鶴本・「誰もが安心してくらせる町」をつくるためには、若者がふざけたり、たむろしない環境です。そして「便利な町」とは、幅広い年代層の様々なニーズに応えられる商業施設があることだと考えています。



大熊玲央さん

町からのお知らせがあれば良いと思います。

落合・私は地域の祭で、町を盛り上げればと考えます。歌手や芸人さんと呼んだり、地域の特産物を用いたフードフェイトなどのイベントを開催すれば、とても盛り上がりがあると思う。また、町民体育祭のように、あさぎり町文化祭を開催するなど、その季節に合ったイベントをすると楽しいと思います。

玉村・例えば、一度のお祭りで、歌手や芸能人を呼んでも、あさぎり町に魅力がなければ、その時限りの集客で終わってしまいます。町の魅力を今以上に創っていくことが大切だと思います。僕は外国の人にもあさぎり町を知ってもらい、来日した時にぜひ訪れたいと思えるような町にしたいです。今、町には中国人の人がたくさん住んでおられます。先ずは、あさぎり町に住んでいる外国人に過ごしやすい対策が大切です。あさぎり町は、自然豊かで、地域の結束も固く、私たちにっては住み



西 輝久さん



笹野大介さん

玉村・神楽や伝統芸能など、伝統文化を守っていくことも大切。自分たちはその意味や歴史を理解し後世に伝えていく町民同士のつながりある町にしたいです。

司会・さて、今回のテーマは「笑顔いっぱい人いっぱい」みんなで見つめる未来の町ですが、未来のあさぎり町を、テーマの町にするために私たちにどんなことができるでしょうか。

大熊・人がいっぱいになるためには、やはり少子高齢化対策が必要だと思います。友達との会話で、将来もここに残りたい、町外・県外に出たいと考えている人が約半数ずついます。出身者で、戻ってこない方達も多数おられます。地元出身者や都会の人が、あさぎり町で生活したいと思えるような環境を作らなければなりません。対策として祭やイベント、保育園等の施設を充実することが考えられます。また、都会に定住できる場所がない人々を迎え雇用し、定住してもらうことはできないのかと考えています。あさぎり町



梅山愛梨さん

よい町です。外国人の方にも住みやすく親切だということを感じたときに広く伝えてもらえれば、あさぎり町に来たいと思ってくれる外国人が増えるのではないのでしょうか。

鶴本・あさぎり町のホームページを、英語表記にすれば良いと思います。先ほど出たメディアを利用することは町のアピールに繋がります。ウェブサイト等は全国の人が見られるので効果が期待できます。また、大企業の工場などを誘致し、多くの外国人を雇用できればもっと活気づくと思えます。

笹野・あさぎり町の自然を利用した観光ツアーなどを組んでアピールすることもできると思います。

岡部・球磨川のラフティングなどもツアーに入れたら盛り上がりそうですね。また、その様子を動画でアップすると、全世界の人が見て知ってくれます。

落合・特産物や寺院・神社などの文化観光施設を動画で上げるの面白いと思います。

内にある空き家を活用できないのでしょうか。

梅山・私は農業の面で考えました。荒地地になつている場所を活用し、町開催の農業体験してもらい町内外の若者たちの就業意欲を高めたり、町で土地を買い取り、米・たばこ・メロンなどの特産品を作ることで活性化を図る。また、企業と提携した農家へ補助金を出し、新しい農業の取り組みを全国へ発信すればより活性化できると思う。メディアにも取り上げてもらえるのでは。

鶴本・私は商業の視点から3点考えました。先ず企業を誘致する事。中学校統合により使わなくなった校舎は生涯学習センターや新しい会社になつていきます。まだ使われていない施設に企業を誘致する事で雇用に繋がります。他の町からも人が来てくれると思います。

二つ目に地域の特性を活かす事。現在も熊本市内まで出かけないと買えないものがあります。食品や衣料品など品ぞろえを良くすることが大切だと考えます。あさぎり町は物が揃つていて便利だと感じてもらえれば、人の流出も防げるのではないのでしょうか？

西・更に特産物の専門店を作ることでも活性化に繋がると思います。退職最後に皆さんから愛甲町長さんへ聞いてみたいことはありませんか？

西・町長が中学生のころ思い描いた故郷と、今を比べて大きく変わったことは？

町長・こんなに少子化が進むとは思っていませんでした。町を歩いていて人と出会う数が減りました。大事なことはみんなが発言してくれたい。地域・集落・隣近所の良い・繋がりを直視して大事にしていかないと駄目だという事です。助け合いが地域を守ることに繋がります。

鶴本・中学生や僕らの世代に望んでおられることは？

町長・第1に、今回のように、皆さん達があさぎり町に関心を持ってくれることが望みです。皆さんがあさぎり町を離れ都会に出た時、もっと言えば海外に出て活躍するときに自分の故郷をしっかりと説明できるようになつて欲しいと思います。

第2に、他人との比較ではなく自分に自信が持てることを身に付けてほ



落合麗華さん

した地域の年配者に協力してもらい、あさぎり町の特産物を販売する道の駅や、特産物を使ったレストランなど作ったり料理教室を開いたりして全国の人に知ってもらうチャンスを作りたいです。

司会・メディアを利用するのはいいですね。それ以外に岡部君

岡部・交通安全のための道路の見直しや、暗いところへの街灯の設置など環境整備を整える事。そして若い人たちのマナーを見直せば、誰もが住みよい街になるのではないかと考えます。

便利で安全な町になる事で、人口流出に歯止めがかかるのでは。夜間の見回りや整備されていない箇所の見直しは、今でも取り組んでいる地域があります。継続的に行っていくことが必要だと思います。また、ルールやマナーを守るための道徳が必要ですが、先ず家庭で話し合うことも大切だと思います。

西・さらにポスターや回覧板など、

しいと思います。

第3にグローバルな世界観で生きてゆく時代です。英会話も大切なコミュニケーションツールです。単語を覚えてください。聞き取れる事から始めてください。

不安と迷いの時代だと感じるかもしれませんが、あなたたちのゆく道は必ずあります。その為にまず、今できることをしっかりと取り組んでください。以上です。

全員・ありがとうございました。

